

令和4年度事業報告

令和4年度の事業計画に基づき実施した事業は次の通りである。

1. 会議

1) 総会

令和4年度通常総会（令和4年5月26日13:30～16:25）

令和4年度通常総会は、書面総会として東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2 エッサム神田ホール1号館3階大会議室301号室及びWeb会議方式にて、限られた執行理事と部会長の出席により開催した。

(1) 審議事項：

第1号議案 令和3年度事業報告 承認の件

第1号議案 令和3年度事業報告承認の件について中川事務局長、業務担当理事及び各部会長から活動内容の報告があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成39名、反対0名で原案通り承認された。（別紙議案書を参照のこと）

第2号議案 令和3年度収支決算報告 承認の件

第2号議案 令和3年度収支決算報告承認の件について財務担当の中川専務理事より説明があり、尾澤監事、間瀬監事による監査を受け、監査報告書を受領しているとの報告があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成39名、反対0名で原案通り承認された。（別紙議案書を参照のこと）

第3号議案 定款改訂の件

第3号議案 定款改訂の件について中川専務理事より説明があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成39名、反対0名で原案通り承認された。（別紙議案書を参照のこと）

第4号議案 社員総会運営規則改訂の件

第4号議案 社員総会運営規則改訂の件について中川専務理事より説明があった。

議長が本件についての意見、質問がないことを確認し挙手により、賛否を諮った結果、議長を除き賛成39名、反対0名で原案通り承認された。（別紙議案書を参照のこと）

第5号議案	正会員A 青野 時彦	株式会社東京舞台照明	理事就任承認の件
第6号議案	正会員A 内池 善蔵	三精テクノロジーズ株式会社	理事就任承認の件
第7号議案	正会員A 永井 烈	丸茂電機株式会社	理事就任承認の件
第8号議案	正会員A 西奈美 博	東芝ライテック株式会社	理事就任承認の件

第 9 号議案	正会員 A 西村 岩夫	ヤマハサウンドシステム株式会社	
		理事就任承認の件	
第 10 号議案	正会員 A 宮丸 正人	パナソニック株式会社エレクトリックワークス社	
		理事就任承認の件	
第 11 号議案	正会員 A 森 健輔	森平舞台機構株式会社	理事就任承認の件
第 12 号議案	正会員 B 伊東 正示	株式会社シアターワークショップ	
		理事就任の件	
第 13 号議案	正会員 C 小川 幹雄	一般社団法人日本舞台監督協会	
		理事就任の件	
第 14 号議案	正会員 C 中川 堅司	エヌ・ケー・サウンドラボ	理事就任承認の件
第 15 号議案	正会員 C 西 豊彦	株式会社ラムサ	理事就任承認の件
第 16 号議案	正会員 B 長谷川 祥久	有限会社香山建築研究所	理事就任承認の件
第 17 号議案	非会員 尾澤 輝行	税理士法人尾澤会計事務所	監事就任承認の件
第 18 号議案	正会員 C 間瀬 勝一	公益社団法人全国公立文化施設協会	
		監事就任承認の件	

議長より選挙管理委員会池田健委員長、畑中祐介、佐野吉彦、桂川潤次郎、湯澤薫委員の紹介があり、池田健選挙管理委員長より理事、監事の立候補者の報告、および選挙方法の説明があった。

議長を除く出席者 13 名の人数を確認して投票用紙が配布され、投票が行われた。会場投票と議決権行使の投票をあわせて、選挙管理委員の開票作業が行われた。

開票結果（別紙参照）により第 5 号議案から第 18 号議案が承認された。

第 5 号議案	正会員 A	青野 時彦	38 票獲得にて当選
第 6 号議案	正会員 A	内池 善蔵	38 票獲得にて当選
第 7 号議案	正会員 A	永井 烈	39 票獲得にて当選
第 8 号議案	正会員 A	西奈美 博	39 票獲得にて当選
第 9 号議案	正会員 A	西村 岩夫	39 票獲得にて当選
第 10 号議案	正会員 A	宮丸 正人	38 票獲得にて当選
第 11 号議案	正会員 A	森 健輔	39 票獲得にて当選
第 12 号議案	正会員 B	伊東 正示	39 票獲得にて当選
第 13 号議案	正会員 C	小川 幹雄	37 票獲得にて当選
第 14 号議案	正会員 C	中川 堅司	38 票獲得にて当選
第 15 号議案	正会員 C	西 豊彦	38 票獲得にて当選
第 16 号議案	正会員 B	長谷川 祥久	36 票獲得にて当選
第 17 号議案	非会員	尾澤 輝行	37 票獲得にて当選
第 18 号議案	正会員 C	間瀬 勝一	37 票獲得にて当選

(2) 報告事項：

第 1 号報告 令和 4 年度事業計画報告の件

議長の指示に従い、第 1 号報告 令和 4 年度事業計画書について中川事務局長、業務担

当理事及び各部長から報告があった。(別紙議案書を参照のこと)

質疑事項なし

第2号報告 令和4年度収支予算報告の件

議長の指示に従い、第2号報告 令和4年度収支予算について財務担当の中川専務理事から報告があった。(別紙議案書を参照のこと)

質疑事項なし

2) 理事会

令和4年度においては次の通り、定例理事会を4回、臨時理事会を1回開催した。

第59回定例理事会

(令和4年4月22日(金) 14:00~16:20 於 JATET 会議室及び Web 形式)

審議事項

第1号議案 令和3年度事業報告承認の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第2号議案 令和3年度収支決算報告承認の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第3号議案 令和4年度通常総会議事次第承認の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第4号議案 定款改訂の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第5号議案 選挙管理委員会提出理事監事立候補の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第6号議案 令和4年度通常総会の件

まず、以下の3案について、

①執行理事及び部長のみのリアル参加又は Web 会議形式での参加とした書面総会とする案

②執行理事及び部長のみのリアル参加又は Web 会議形式での参加とした書面総会とし希望者は総会会場または Web 会議形式での参加も可とする案

③正会員がリアル参加にする案

審議の結果、令和4年度通常総会について、②執行理事及び部長のみのリアル参加又は Web 会議形式での参加とした書面総会とし希望者は総会会場または Web 会議形式での参加も可とする案が全員一致で可決承認された。

次に、令和4年度通常総会懇親会開催についての決議に入り、賛成5名、反対4名となり、以下反対の意見となった。

- ・コロナの状況が不明により第6波、第7波の感染拡大の懸念があり、時期が悪い。
- ・新たなオミクロン株が今後どうなるのかわからない。など

反対意見を受け、再度決議を行い、懇親会は開催しないことが全員一致で可決承認された。

第7号議案 社員総会運営規則改訂の件

審議の結果、理事会では、Web会議等を表現として残し、テレビ会議、電話会議を削除することで文面を変更することを条件に、全員一致で可決承認された。

第8号議案 理事会運営規程改訂の件

審議の結果、第7号議案と同様に、理事会では、Web会議等を表現として残し、テレビ会議、電話会議を削除することで文面を変更することを条件に、全員一致で可決承認された。

第9号議案 JATET名刺の英文表記の件

審議の結果、継続協議とし、結論出しは行わず、協会の英文表記は別審議事項で審議を行うこととした。

第10号議案 株式会社アセント 賛助会員A入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第11号議案 正会員A 三精テクノロジーズ株式会社 木村 文一氏 教育研修部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第12号議案 正会員A 三精テクノロジーズ株式会社 弘 周一郎氏 教育研修部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第13号議案 正会員A ヤマハサウンドシステム株式会社 竹内 薫氏 教育研修部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第14号議案 正会員A パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 木村 朋和氏 教育研修部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第15号議案 正会員A パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 名嶋 雅行氏 教育研修部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第16号議案 第28回「ニッセイ・バックステージ賞」表彰候補者推薦の件

審議の結果、今年度は「推薦者なし」と回答することが全員一致で可決承認された。

第17号議案 Inter BEE 2022 協力名義の使用許可お願いの件

審議の結果、今年度も「使用可」と回答することが全員一致で可決承認された。

第18号議案 JATET誌91号の件

審議の結果、JATET誌91号は照明部会が担当することが全員一致で可決承認された。

第19号議案 有限会社香山建築研究所 正会員B 入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第20号議案 正会員C 長谷川 祥久氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第21号議案 正会員A 丸茂電機株式会社 鈴木 一博氏 教育研修部会退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第22号議案 正会員A 丸茂電機株式会社 千早 宏之氏 教育研修部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 23 号議案 賛助会員 A 株式会社アセント 橋崎 立嗣氏 音響部会入部の件
審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 24 号議案 賛助会員 A 株式会社アセント 浅見 勉氏 映像部会入部の件
審議の結果、全員一致で可決承認された。

第 60 回臨時理事会（令和 4 年 5 月 26 日（木）16:30～17:24 於エッサム神田ホール
1 号館 3 階 大会議室 301 号室及び Web 形式）

審議事項

第 1 号議案 代表理事、副会長、専務理事の選任及び業務担当執行理事の決定の件
定款第 27 条（選任）

2 代表理事、副会長、専務理事及び専門の業務担当理事は理事会において選任する。
と定めており、この臨時理事会にて直ちに役職理事を決定する必要がある。

従来、役職理事については、選挙の立候補の届出を受けた後、直近の理事会にて役職
理事候補を推薦してから総会後の臨時理事会に諮るのが通例だが、今回はコロナ禍の
中、推薦が遅れたため、前会長、副会長、専務理事の中で検討した。その結果、次の
5 名を役職理事候補として推薦した。

審議の結果、全員一致で可決承認された。

会長（代表理事）伊東 正示氏 株式会社シアターワークショップ/代表取締役
副会長（第 1）永井 烈氏 丸茂電機株式会社/営業部 嘱託
副会長（第 2）内池 善蔵氏 三精テクノロジー株式会社/舞台機構事業部・技師長
副会長（第 3）西村 岩夫氏 ヤマハサウンドシステム株式会社/取締役
専務理事 中川 堅司氏 音響（エヌ・ケー・サウンドラボ）
なお専務理事は、常勤とする。

定款第 26 条（種類及び定数）

3 本会の会長を代表理事とし、副会長、専務理事に加え、専門の業務担当理事の 3
人を限度として、「一般社団・財団法人法」第 91 条第 1 第 2 号に規定する業務執行理
事とする。と定められている。

現状の理事立候補者の名簿を基に、前副会長及び事務局長と相談し、次の提案を行っ
た。

理事の職務権限規程

第 7 条（会長）

(1) 代表理事として本会を代表し、その業務を統括し執行する。
と定められているため、

統括責任者 伊東 正示（イトウ マサジ）会長の担当とする。

第 8 条（副会長）

(1) 会長を補佐し、本会の業務を執行する。

と定められているため、事業担当、財務担当は下記のように選任した。

事業担当 永井 烈（ナガイ レツ）副会長

前期は総務を担当していたが、今期より JATET フォーラムなどの事業を担当とする。

財務担当 内池 善蔵（ウチイケ ゼンゾウ）副会長

今期からの理事就任だが、財務担当とする。

総務担当 西村 岩夫（ニシムラ イワオ）副会長

今期から総務担当とする。

内池氏と西村氏には前執行部からの推薦として、事務局から打診をした。

第9条（専務理事）

(1) 事務局を統括するとともに、会長及び副会長を補佐し、本会の業務を執行する。と定められているので、

事務局統括 国内渉外担当 中川 堅司（ナカガワ ケンジ）専務理事が前期から引き続き担当をする。

次に定款第26条の定めにより、専門の業務担当理事として、国際渉外担当、コンプライアンス担当、規定改定作業部会担当の3名を選任した。

国際渉外担当 小川 幹雄 理事

国際渉外担当は、OISTAT 及び KTL との関係があり、OISTAT 副会長でもあることから、前期に続き、国際交流をより活発化していきたい観点により人選を行った。

コンプライアンス担当 西 豊彦 理事

前期から引き続き担当をする。

規程改訂作業部会担当

規程改訂作業部会担当 中川 堅司 専務理事

各種規程については、各種法令の改訂施行に併せて常に見直しが必要でもあること、併せて定款の見直しも引き続き必要になるので、前期に続き中川専務理事にお願いした。

業務執行担当理事について決議を行い、推薦内容の通りで、全員一致にて可決承認された。

顧問選出について審議を行った。

定款第35条（顧問及び参与）

2 顧問及び参与は、学識経験者又は本会に功労のあった者のうちから、理事会の推薦により、会長が委嘱する。と定められている。

前期と同様に今期も顧問はなしとする。

全員一致にて可決承認されたので、今期の顧問は不在とした。

第61回定例理事会

（令和4年8月26日（金）14:00～16:15 於 JATET 会議室及び Web 形式）

審議事項

第1号議案 JATET フォーラム 2022/23 の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第2号議案 JATET誌91号の件

審議の結果、JATET誌91号特集テーマは、全員一致で可決承認された。

次にJATET誌の方向性の審議に入り、説明通りの方向性とする事で、全員一致で可決承認された。

第3号議案 JATET名刺英文表記修正案の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第4号議案 小野寺 健治 氏 賛助会員B入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第5号議案 今成 歩 氏 賛助会員B入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第6号議案 賛助会員B 渡辺 恵治孫 氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第7号議案 正会員C 稲生 眞 氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第8号議案 JATET部会入部申込、退部承認の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第9号議案 照明部会規格番号及び発行の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第10号議案 角崎 雄太 氏 正会員C 入会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第11号議案 JATET誌のホームページへの公開とPDFダウンロード問題の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第62回定例理事会

(令和4年11月25日(金)14:00~15:38 於 JATET 会議室及び Web 形式)

審議事項

第1号議案 職員就業規則改訂の件

審議の結果、事務局にて修正することを条件に、全員一致にて可決承認された。

第2号議案 JATET誌92号の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第3号議案 令和5年度総会開催及び総会の方法、総会日時場所の決定の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第4号議案 正会員A 不二装備工業(株) 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第5号議案 正会員C 高田 一郎氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第6号議案 正会員A ヤマハサウンドシステム(株) 飯野 英樹氏 音響部会退部の件

審議の結果、報告事項とすることに、全員一致で承認された。

第7号議案 JATET誌のホームページへの公開とPDFダウンロードの問題の件

審議の結果、本理事会では審議事項ではなく報告事項とすることに、全員一致で承認された。

第8号議案 世界劇場会議国際フォーラム Final in 可児 後援名義使用許可の件
審議の結果、全員一致で可決承認された。

第63回定例理事会

(令和5年2月28日(金) 14:00~17:00 於 JATET 会議室及び Web 形式)

審議事項

第1号議案 令和5年度事業計画の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第2号議案 令和5年度事業予算の件

審議の結果、職員の給与手当アップすることを当議案に含め全員一致で可決承認された。

第3号議案 総会時の出席しない社員の書面による議決権行使の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第4号議案 令和5年度資金運用計画の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第5号議案 インボイス制度の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第6号議案 令和5年度事業 JATET フォーラム、技術展開催の件

審議の結果、技術展開催に向けての検討を進めるという内容で審議し、全員一致で可決承認された。

第7号議案 JATET 誌 92号、93号の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第8号議案 JATET フォーラム 2022/23 配信の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第9号議案 賛助会員 B 児玉 道久氏 退会の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第10号議案 正会員 A ヤマハサウンドシステム (株) 岩上 知広氏 音響部会入部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第11号議案 正会員 A 三精テクノロジーズ (株) 藪内 信彦氏 機構部会 退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第12号議案 賛助会員 A (株) 三和製作 春田 育扶氏 機構部会 退部の件

審議の結果、全員一致で可決承認された。

第13号議案 ITEAC の件

審議の結果、テーマに対する話題提供への協力について、全員一致で可決承認された。

JATET が東京の主催者 (パートナー) になることが出来ないことについて、11名中

10名の賛成により可決承認された。

第14号議案 高田一郎さんを偲ぶ会の件

審議の結果、11名中10名の賛成により可決承認された。

第15号議案 JATET WEBSITE の件

審議の結果、JATET WEBSITE の改修には着手するが、予算は別途検討するという条件付きで、全員一致で可決承認された。

3)委員会

(1)事業執行連絡委員会

第 71 回事業執行連絡委員会

(令和 4 年 4 月 13 日 (水) 14:00~15:40 於 JATET 会議室及び Web 形式)

令和 3 年度事業報告承認の件、令和 3 年度収支決算報告承認の件、定款改訂の件、社員総会運営規則改訂の件、理事会運営規程改訂の件、令和 4 年 JATET 理事監事立候補名簿の件、JATET 名刺の英文表記の件、Inter BEE 協力名義の使用許可の件、株式会社アセント賛助会員 A 入会の件、正会員 A パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 名嶋雅行氏 教育研修部会入部の件、正会員 A パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 木村朋和氏 教育研修部会退部の件、正会員 A ヤマハサウンドシステム株式会社 竹内薫氏 教育研修部会入部の件

第 72 回事業執行連絡委員会

(令和 4 年 5 月 16 日 (月) 14:00~14:40 於 JATET 会議室及び Web 形式)

正会員 A ヤマハサウンドシステム株式会社 佐川清達氏 映像部会入部の件

第 73 回事業執行連絡委員会

(令和 4 年 6 月 13 日 (月) 14:00~15:23 於 JATET 会議室及び Web 形式)

賛助会員 B 渡辺恵治孫氏 退会、映像部会退部の件、オタリテック株式会社 小野寺健治氏 賛助会員 B 入会の件、池上通信機株式会社 今成歩氏 賛助会員 B 入会の件

第 74 回事業執行連絡委員会

(令和 4 年 7 月 11 日 (月) 14:00~15:45 於 JATET 会議室及び Web 形式)

賛助会員 A 株式会社システムエンジニアリング 井関隆太氏 音響部会退部の件、賛助会員 A 株式会社システムエンジニアリング 小河原康昭氏 音響部会退部の件、賛助会員 A 株式会社システムエンジニアリング 河内正博氏 音響部会入部の件、JATET 誌 91 号の件、一般社団法人 日本舞台美術家協会「第 15 回プラハカドリエンナーレ PQ2023」後援名義使用の件

第 75 回事業執行連絡委員会

(令和 4 年 8 月 8 日 (月) 14:00~16:05 於 JATET 会議室及び Web 形式)

部会委員名簿のホームページへの掲載方法の件、ホームページ上の部会長挨拶文の確認と見直しの件、JATET 誌のホームページへの公開と PDF ダウンロードの問題の件、名刺英文表記修正案の件、正会員 A 株式会社橋田舞台設備 橋田太知氏 機構部会退部の件、正会員 A 株式会社橋田舞台設備 佐々木勝彦氏 機構部会退部の件、賛助会員 B オタリテック株式会社 小野寺健治氏 映像部会入部の件、正会員 C 稲生眞氏 退会の件、照明部会規格番号及び発行の件

第 76 回事業執行連絡委員会

(令和 4 年 9 月 12 日 (月) 14:00~15:56 於 JATET 会議室及び Web 形式)

JATET 誌 91 号表紙の件、ABTT Technical Standards 2020 改訂版購入の件

第 77 回事業執行連絡委員会

(令和4年10月12日(水)14:00~15:30 於 JATET 会議室及びWeb形式)

正会員 C 高田一郎氏 退会の件、正会員 A ヤマハサウンドシステム(株) 飯野英樹氏 音響部会退部の件、日生劇場第29回舞台フォーラム2022 後援名義使用許可の件、世界劇場会議名古屋フォーラム2022 後援名義使用許可の件

第78回事業執行連絡委員会

(令和4年11月10日(木)13:30~15:15 於 JATET 会議室及びWeb形式)

JATET 誌92号の件、JATET 誌のホームページへの公開とPDFダウンロード問題の件

第79回事業執行連絡委員会

(令和4年12月16日(金)13:00~14:38 於 JATET 会議室及びWeb形式)

正会員 A ヤマハサウンドシステム(株) 岩上知宏氏 音響部会入部の件、賛助会員 A (株)三和製作 春田育扶氏 機構部会退部の件

第80回事業執行連絡委員会

(令和5年1月20日(金)14:00~16:10 於 JATET 会議室及びWeb形式)

賛助会員 B 児玉道久氏 退会の件、高崎芸術劇場見学会の件、インボイス制度の件、JATET フォーラムでの舞台仕込み配置の件

第81回事業執行連絡委員会

(令和5年2月17日(金)14:00~16:35 於 JATET 会議室及びWeb形式)

令和5年度事業計画の件、令和5年度事業予算の件、令和5年度資金運用計画の件、令和5年度事業 JATET フォーラム、技術展開催の件、JATET 誌92号、93号の件、JATET Web サイトの件、正会員 A 三精テクノロジーズ(株) 藪内信彦氏 機構部会退部の件

第82回事業執行連絡委員会

(令和5年3月30日(木)14:00~15:25 於 JATET 会議室及びWeb形式)

賛助会員 B 秋月 宏文氏 退会の件、Mayr Japan (マイヤー ジャパン) 合同会社 賛助会員 A 入会の件、正会員 A (株)松村電機製作所 岩澤 啓二氏 照明部会退部の件、正会員 A (株)松村電機製作所 竹谷 俊樹氏 照明部会入部の件、正会員 B (株)シアターワークショップ 川上 二郎氏 映像部会入部の件、賛助会員 B 秋月 宏文氏 機構部会退部の件、JATET フォーラム2022/23 日本舞台音響家協会協会誌掲載の件、第29回「ニッセイ・バックステージ賞」表彰候補者の公募の件、Inter BEE 2023 協力名義の使用許可をお願いの件、職員給与手当の件

2. JATET 部会報告

1) 教育研修部会

教育研修部会事業報告

活動概要

(1) 部会開催

イ. 第82回教育研修部会	4月19日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
ロ. 第83回教育研修部会	5月25日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
ハ. 第84回教育研修部会	6月22日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
ニ. 第85回教育研修部会	7月19日	リアル会議と Teams での Web 会議併用

ホ. 第 86 回教育研修部会	8 月 23 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
へ. 第 87 回教育研修部会	9 月 29 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
ト. 第 88 回教育研修部会	10 月 25 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
チ. 第 89 回教育研修部会	11 月 22 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
リ. 第 90 回教育研修部会	12 月 21 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
ヌ. 第 91 回教育研修部会	1 月 11 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
ル. 第 92 回教育研修部会	2 月 7 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用
ヲ. 第 93 回教育研修部会	3 月 14 日	リアル会議と Teams での Web 会議併用

(2) その他

- イ. 施設見学会候補先として、やまぎんホール・高崎芸術劇場・NHK ホールの計画を進めコロナ禍も収束傾向となり、3年ぶりに高崎芸術劇場の見学会を3月20日に開催した。
- ロ. JATET ジャーナルの候補先として、上記見学先3件に加え、6件の検討を開始した。
(岡山芸術創造劇場ハレノワ・水戸新市民会館・有明ガーデンシアター・枚方市総合文化芸術センター・佐賀県鹿島新市民会館・四万十市文化複合施設)
- ハ. 令和4年度発行を目指していた JATET ジャーナル『那覇文化芸術劇場なは一と』は令和5年度発行に持ち越しとなった。
- ニ. JATET フォーラム 2022/23 において、会場セッティング、セット転換、受付業務、進行業務を担当した。

2) 建築部会

建築部会事業報告

活動概要

- (1) 定例会部会を概ね毎月開催し、年度当初は JATET フォーラム 2022/23 セミナーのコンテンツ内容を協議し、併せてガイドライン作成の協議を行った。

活動内容

(1) 部会の開催

下記日程で部会を開催した。

イ. 第 84 回建築部会	令和 4 年 8 月 2 日	オンライン
ロ. 第 85 回建築部会	令和 4 年 8 月 24 日	オンライン
ハ. 第 86 回建築部会	令和 4 年 9 月 12 日	オンライン
ニ. 第 87 回建築部会	令和 4 年 10 月 19 日	オンライン
ホ. 第 88 回建築部会	令和 4 年 11 月 14 日	オンライン
へ. 第 89 回建築部会	令和 4 年 12 月 13 日	オンライン
ト. 第 90 回建築部会	令和 5 年 1 月 23 日	オンライン
チ. 第 91 回建築部会	令和 5 年 3 月 6 日	オンライン

(2) JATET フォーラム 2022/23 セミナー

- ・ 同フォーラムにおいて、建築部会が行うセミナーの内容について協議し、発表事例や発表者の確定を行った。

- ・ 3月17日のフォーラムにおいてセミナーを実施した。

(3) 劇場・ホールのガイドラインの作成

- ・ ガイドラインの作成にあたって、ABTT（英国劇場技術者協会）作成のガイドラインを参照し、具体的に進めることとした。ただし、年度の大半はJATETフォーラムへの対応となったため、ガイドライン作成は実施方針の確認に留まった。

3) 機構部会

機構部会事業報告

活動概要

部会を毎月開催し、以下の活動を行った。

活動内容

(1) 機構部会の開催

イ. 第118回機構部会	2022年4月13日
ロ. 第119回機構部会	2022年5月18日
ハ. 第120回機構部会	2022年6月15日
ニ. 第121回機構部会	2022年7月20日
ホ. 第122回機構部会	2022年9月14日
ヘ. 第123回機構部会	2022年10月19日
ト. 第124回機構部会	2022年11月16日
チ. 第125回機構部会	2022年12月14日
リ. 第126回機構部会	2023年1月18日
ヌ. 第127回機構部会	2023年2月15日

(2) 機構部会指針見直し

- ・ JATET-M-6010-2 舞台機構制御盤・操作盤周囲環境に対する指針の見直しを行った。
- ・ JATET-M-6020-1 吊物バトン積載量表示指針見直しを行った。

(3) バトン形状の調査・研究

バトン形状の種類・用途について調査・研究を行った。

(4) 点吊装置型劇場についての調査・研究

吊物装置において従来の配列固定式と点吊装置による任意設置式について、調査・比較・研究を行った。

4) 照明部会

照明部会事業報告

活動概要

照明部会は、隔月開催で実施。年6回開催を実施。

イ. 第71回照明部会	2022年4月18日
ロ. 第72回照明部会	2022年6月29日
ハ. 第73回照明部会	2022年8月9日
ニ. 第74回照明部会	2022年10月26日
ホ. 第75回照明部会	2022年12月9日

へ. 第76回照明部会 2023年3月3日

EMC 研究会は、年3回開催を実施。

イ. 第1回 EMC 研究会 2022年12月5日
ロ. 第2回 EMC 研究会 2023年1月16日
ハ. 第3回 EMC 研究会 2023年2月8日

LED 表示研究会は、年2回開催を実施。

イ. 第1回 LED 表示研究会 2022年6月20日
ロ. 第2回 LED 表示研究会 2023年3月9日

活動内容

- (1) 事業計画にあげていた「ホール運用聞き取り調査とまとめ」「信号運用の実例調査とまとめ」については統合し、8件の聞き取り調査を実施。そのうち5件については、JATET 誌 91 号にて調査報告した。これをもって、本テーマは終了とするが、3件の報告が残っているため、こちらについては、今後の JATET 誌にて報告する。
- (2) 事業計画にあげていた「表示内容の定義と統一」について、JATET-L-5080 の LED 版として、JATET-L-22010 を規格発刊した。内容については、JATET 誌 91 号にて紹介した。
- (3) 事業計画にあげていた「JATET-L-7190 の改訂作業」については、期間があいてしまったこともあり、改めて内容確認と今後の作業についての調整までとなった。引き続きの来年度の継続テーマとして推進する。
- (4) 事業計画にあげていた「照明設備に関する EMC の調査研究」については、12月に研究会を立ち上げた。研究会名は『演出空間用照明機器における EMC（電磁干渉等）研究調査会』に決定。今後のスケジュールとして、法令の整理を実施し JATET フォーラム 2022/23 での報告と現場環境に即した実験案の立案と実施を進めていく方向性を決定した。引き続きの来年度の継続テーマとして推進する。
- (5) JATET ホームページにて、「舞台照明で使用する分岐ケーブルの使用制限および分岐数についての注意喚起」を実施した。これは、規格自体が変更されたわけではないが、現場での認識が低いというご意見を受けて、改めての注意喚起をさせていただいた。
- (6) JATET フォーラム 2022/23 開催にあたって、照明部会として参加、協力を実施した。

5) 音響部会

音響部会事業報告

活動概要

今年度は昨年と同様ウイズコロナということで、感染防止のため対面での部会を極力行わず Web 会議形式で定例音響部会を 6 回、各研究会を 10 回開催し、下記の活動を実施した。また、JATET フォーラムにおいては、映像部会との共同研究「ST2110 疎通試験」の報告及び「舞台連絡設備の管理と運営について」セミナーを行った。

活動内容

- (1) 音響電源関連

音響電源研究会では、これまでの経緯を整理し、単相三線 200V 使用時の分電方式や差込接続器（コネクタ）について検討した。

次年度は標準的な分電方式や差込接続器（コネクタ）を JATET として推奨し、全国の劇場ホールに周知することを考えている。

(2) 舞台連絡設備関連

舞台連絡設備研究会では、舞台連絡設備指針改定の文章たたき台をまとめる作業を実施。指針改定に関しては、アンケート結果についても反映させることとする。また、指針の適用範囲は劇場ホールに限定することとする。次年度改定した指針が発行できるよう作業を進める予定。

(3) SMPTE ST2110 関連

映像部会との共同研究として ST2110 の疎通試験を 9 月 1, 2 日に国立劇場で行った。疎通試験の内容は、ステージの想定を 3 か所設定し、その間の通信ラインを 100GB の光ケーブルで結び音声・映像・連絡設備（WL インカム）が低遅延で疎通できることを確認した。

ステージ 2 では ST2110 標準対応ではない Dante 対応機器を SMPTE モードで動作させ、異なるサブネット間の通信設定を Dante Domain Manager で行った。これによりステージ間の通信は ST2110 で疎通し、ステージ 2 は SMPTE モードとして設定した機器をバウンダリークロックとして疎通し、その他のローカルネットワークは Dante で通信できることを確認した。

(4) 部会開催

イ. 第 1 回音響部会	2022 年 4 月 14 日	16:00~17:10	Web 会議
ロ. 第 2 回音響部会	2022 年 6 月 16 日	16:00~17:25	Web 会議
ハ. 第 3 回音響部会	2022 年 8 月 18 日	16:00~17:00	Web 会議
ニ. 第 4 回音響部会	2022 年 10 月 13 日	16:00~17:40	Web 会議
ホ. 第 5 回音響部会	2022 年 12 月 15 日	16:00~17:30	Web 会議
ヘ. 第 6 回音響部会	2023 年 2 月 16 日	16:00~17:30	

JATET 会議室、Web 会議

(5) 研究会開催

イ. ST2110 研究会	2022 年 5 月 9 日	14:00~16:30	Web 会議
ロ. 舞台連絡設備研究会	2022 年 5 月 18 日	14:30~16:30	Web 会議
ハ. ST2110 研究会	2022 年 6 月 28 日	14:00~16:00	Web 会議
ニ. ST2110 研究会	2022 年 8 月 4 日	13:30~15:00	Web 会議
ホ. ST2110 事前テスト	2022 年 8 月 31 日	9:30~17:30	ヤマハサウンドシステム
ヘ. ST2110 疎通試験仕込	2022 年 9 月 1 日	9:30~17:00	国立劇場
ト. ST2110 疎通試験本番	2022 年 9 月 2 日	9:30~17:00	国立劇場
チ. 音響電源研究会	2022 年 11 月 9 日	16:00~18:00	Web 会議
リ. 舞台連絡設備研究会	2023 年 1 月 26 日	14:00~16:00	Web 会議
ヌ. 舞台連絡設備研究会	2023 年 2 月 7 日	10:00~11:30	Web 会議

6) 映像部会

映像部会事業報告

(1) 活動テーマ

劇場をメディアと捉え、次の三項目の研究・協議し、提言に結びつける。

- ① コンテンツ上映に必要なスペックについて
- ② 演出効果に伴うテクニカルについて
- ③ メディアの拡張に必要な技術・運営の標準化、期待する効果について

(2) 部会開催

イ. 第 86 回映像部会	2022 年 4 月 21 日
ロ. 第 87 回映像部会	2022 年 6 月 3 日
ハ. 第 88 回映像部会	2022 年 7 月 6 日
ニ. 第 89 回映像部会	2022 年 9 月 26 日
ホ. 第 90 回映像部会	2022 年 11 月 1 日
ヘ. 第 91 回映像部会	2022 年 12 月 16 日
ト. 第 92 回映像部会	2023 年 1 月 24 日
チ. 第 93 回映像部会	2023 年 2 月 21 日
リ. 第 94 回映像部会	2023 年 3 月 29 日

(3) 研究会

① コンテンツ上映に必要なスペックについて

<7月6日 宮嶋副部長発表 ゲスト バルコ (株) >

シネマプロジェクターと一般プロジェクターと LED の比較表説明
デジタルシネマプロジェクター規格説明
デジタル映画のカラーマネジメント説明

<JATET フォーラム 2022/23 映像部会>

「劇場導入プロジェクションの要件について」宮嶋副部長
講師 北村 剛 / 佐野龍一 [バルコ (株)]

② 演出効果に伴うテクニカルについて

テーマの内容について見直す 山下副部長

③ メディアの拡張 映像部会・音響部会 ST 2110 共同研究会

<6月26日 キックオフミーティング>

<9月1,2日 国立劇場にて疎通試験>

<JATET フォーラム 2022/23 シンポジウム>平井部会長
基調講演 キャメロン オニール NEP JAPAN

7) 広報部会

活動概要

隔月1回を原則に部会を開催した。

活動内容

(1) 定例部会

イ. 第 41 回広報部会 令和 4 年 6 月 6 日

- ロ. 第 42 回広報部会 令和 4 年 7 月 11 日
- ハ. 第 43 回広報部会 令和 4 年 10 月 31 日
- ニ. 第 44 回広報部会 令和 4 年 12 月 12 日
- ホ. 第 45 回広報部会 令和 5 年 2 月 13 日

(2) JATET とその活動についての情報発信を図る。

JATET の持つ多くの劇場演出空間についての情報や人的資源を、広く社会のために資するための広報活動を展開し、社会のニーズを調査し、JATET とその活動範囲の拡大と活性化を図る。

WEB サイトに掲載するための JATET リーフレットの改訂を行った。今年度は昨年度作成した英語版案について、組織名称等の改訂を行った。

(3) JATET 全体での事業について、広報分野を担当し協力する。

JATET の重要な広報媒体である JATET 誌の編集に際して、その内容がより読みやすく且つ魅力的なものであるよう、編集担当部会に協力を行った。

今期は JATET 誌のあり方について、いくつかの提言を行った。近年は編集の担当が、技術部会の持ち回りであったが、毎号の内容の格差や、誌面の画一化が問題となっていた。今後は基本的には広報部会が主体となり編集方針を作成することで、より濃い内容で、有益かつ多角的な誌面をめざす方針とした。

WEB サイトについては、老朽化、陳腐化がかねてからの課題であったが、今期広報部会では構造的な問題分析を行い、あるべき姿を提案した。

会員体系と新規会員の獲得は、本部会ではかねてからの課題と認識しており、数年来議論を重ねていたが上位の会議体に対してはいくつかの提案を行った。

JATET にとって、過去に制定した規格・基準、出版物は貴重な財産であるのだが、そのアーカイブとしての提供について、著作権や、公益法人としての公開性、さらには会員に対する適切なインセンティブ確保などの観点から、そのあり方を広報部会では議論した。一例として過去の出版物を簡単にダウンロードできたことに対しては上位の会議体に対して一つの方向性を提出した。

JATET 主催行事の運営に協力した。今期は、新型コロナのため中止になっていた JATET フォーラム 2022/23 がリアル開催で復活した。広報部会では、部会長が司会を務め、進行でも部会員 2 名が協力し、時間通りの進行を実現した。

そのほかでは 2023 年 3 月 17 日の JATET フォーラム 2022/23 と、同 3 月 20 日の見学会におけるアンケートを作成した。分析は引き続き行う予定である。

3. JATET フォーラム 2022/23 セミナー

劇場演出空間施設及びこれに関連する設備・機器の安全確保と技術の向上に関する調査及び研究の成果を発表する場として、4 年振りに JATET フォーラム 2022/23 をリアル開催した。

セミナー期間：2023 年 3 月 17 日

セミナー場所：内幸町ホール

セミナーはのべ 100 名弱の参加者を得て盛況に終了した。

2023 年 5 月中旬頃に午後のプログラムについては、有料配信する予定である。

4. JATET 誌

JATET 誌 91 号は照明部会が編集担当部会となり企画、令和 4 年 10 月 31 日に「演出空間用 LED 照明器具の安全確保のための表示ガイドライン」「ホール運用の聞き取り調査」を特集し 2,300 部を発行した。全国の主要公共ホール・公共劇場、関係官庁・関連団体、JATET 会員及び広告主に無償配布した。

5. JATET ジャーナル

今年度、施設紹介予定としていた JATET ジャーナル 20 号（特集：那覇文化芸術劇場なはーと）は次年度の発行とした。

6. JATET ニュースについて

令和 4 年 4 月 28 日（木）に JATET ニュース第 229 号を発行し、その後令和 5 年 3 月 1 日（水）に JATET ニュース第 234 号を発行するまで、計 6 回発行した。
読者数は、令和 4 年末に 2,200 人超を確保した。

7. JATET リーフレットについて

WEB サイトに掲載するための JATET リーフレットの改訂を行った。今年度は昨年度作成した英語版案について、組織名称等の改訂を行った。

以上

付属明細書は無し